

試験結果報告書

株式会社 豊運 殿

 〒572-0004 大阪府寝屋川市成田町2番3号
 財団法人 日本塗料検査協会
 西支店


No.114746

報告日：平成23年10月 3日

判定 支部長

品名	ビルモル DX-150	試料受付日	平成23年 6月21日
		試料採取日	平成 年 月 日
		試料採取場所	-
製造者	株式会社 豊運	試料数量	下記参照
試験項目	成績	規格	
		JIS A 6916 : 2000 建築用下地調整塗材 セメント系下地調整厚塗材2種 (下地調整塗材CM-2) 及び(追補1) : 2006	
軟度変化%	3	-20~20	
耐ひび割れ性	ひび割れを認めない。	ひび割れがないこと。	
耐衝撃性	ひび割れ及びはがれを認めない。	ひび割れ及びはがれがないこと。	
曲げ強さ N/mm ² {kgf/cm ² }	6.0	5.0以上	
圧縮強さ N/mm ² {kgf/cm ² }	26.5	10.0以上	
付着強さ 標準養生 N/mm ² {kgf/cm ² }	2.1	1.0以上	
付着強さ 低温養生 N/mm ² {kgf/cm ² }	1.9	0.7以上	
吸水量 g	1.4	2以下	
透水量 ml/h	0.1	0.5以下	
長さ変化%	0.04	0.15以下	
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 N/mm ² {kgf/cm ² }	割れ・膨れ及びはがれを認めない。 1.7	割れ・膨れ及びはがれがなく、付着強さが1.0以上であること。	
仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性 N/mm ² {kgf/cm ² }	1.6	付着強さが0.6以上であること。	

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。

試験結果報告書

株式会社 豊運 殿

〒572-0004 大阪府寝屋川市成田町2番3号
財団法人 日本塗料検査協会
西支部



No. 114746

1. 供試体の作製方法

金属容器に規定する練り鉢に、ビルモル DX-150 1500g、シーラーN #45 90g、水360gを入れ、パドルを回転させ、材料投入後3分間均質になるように連続して攪拌した。

混合割合 (質量比)

ビルモル DX-150 : シーラーN #45 : 水 = 25 : 1.5 : 6

- * 耐ひび割れ性、耐衝撃性、付着強さ、吸水量、仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性及び仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性 はシーラーN #45 (3倍希釈液) を刷毛で 150 g/m^2 塗布し、乾燥後、上記供試体を施工した。

シーラー希釈割合 (質量比) シーラーN #45 : 水 = 1 : 2

- ** 耐ひび割れ性、耐衝撃性、付着強さ、吸水量、仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性及び仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性の塗布量は施工可能塗厚 (0.5 ~ 10mm) の平均とした。
- *** 仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 は複層仕上塗材として JIS A 6909 適合品を用いた。
- **** 仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性 に用いた下塗材は JIS A 6916 : 2000 7.18 表7 試験用タイル張付け用モルタルの品質 に規定されたものを用いた。

2. 提出試料

商品名	Lot, No.	数量
ビルモル DX-150	110513-1	25kg
シーラーN #45	913083	4kg

以上